

平成27年度の主な取り組み

暮らし・コミュニティ

誰もが社会に参加しやすい環境づくりやまちづくり活動を応援することで、地域が支え合い安心して暮らせるまちを目指します。



認定こども園と保育所の整備を進めます ▶ 18億9,159万円

保護者の就労状況に関わらず利用することができる認定こども園の整備や、私立保育所の増改築への補助を実施。保育定員を616人増やします。



生活に困っている世帯の就労や学習を支援します ▶ 2億5,580万円

生活に困っている世帯を対象に、就労を支援する生活就労支援センター「ステップ」を開設*するほか、ボランティアによる中学生への学習支援などを行います。
*本誌11ページ「今月の話題」もご覧ください。



町内会活動をより活発に ▶ 3,000万円

テレビや地下鉄の広告などで町内会の取り組みを紹介するほか、町内会で作るチラシの作成などを支援。町内会活動をさらに盛り上げていきます。

そのほか 真駒内小学校跡敷地にできる高等支援学校の実施設計などを開始(2億5,000万円) など

産業・活力

札幌の魅力を発信し国内外に売り込むとともに、将来を担う人材を育てることで、北海道全体をもっと元気にします。

市内での映画撮影や国内外の商談会への出展を後押し ▶ 1億3,918万円

市内で撮影する映画などの制作費用や、テレビ番組やアニメーションなどを海外に販売する商談会への出展を支援。札幌の魅力を国内外にアピールする取り組みを応援します。



市内や近郊への企業の誘致を促進します ▶ 4億3,250万円

市内でコールセンターや工場などを設置する企業に、人件費や開設費用の一部を補助。雇用を増やし、地域の経済を活性化させます。

小中学校と高校に英語の指導助手を配置 ▶ 3億4,800万円

小学5・6年と中学校、高校に英語の指導助手を配置。給食の時間なども一緒に過ごすことで、子どものコミュニケーション能力や、異文化への理解力を養います。



そのほか 中小企業の経営を支える低利な融資制度を実施(807億3,670万円) など